

★ガイドライン 2020 対応 一次救命処置年齢別比較表★

救命処置		年齢	成人(16 歳以上)	小児(1~16 歳未満)	乳児(1 歳未満)	
通 報		反応がなければ大声で助けを呼ぶ				
		119番通報・AEDの手配				
呼吸の確認		普段どおりの呼吸をしていない。息をしているかどうかわからない。				
心 肺 蘇 生 法	胸 骨 圧 迫	圧迫の位置	胸の真ん中、胸骨の下半分		左右の乳頭を結ぶ線の 少し足側	
		圧迫の方法	両手	両手または片手	指2本	
		圧迫の深さ	約5cm	胸の厚みの1/3		
		圧迫のテンポ	1分間に100~120回			
	人工呼吸	気道の確保	頭部後屈あご先挙上法			
		人工呼吸(省略可能)	約1秒かけて2回吹き込む(胸が上がる程度)			
	胸骨圧迫と人工呼吸		□対口			
		□対鼻口				
		胸骨圧迫30回と人工呼吸2回(省略可能)を繰り返す				
A E D	自動 体外 式 除 細 動 器	使用のタイミング	到着後、ただちに電源を入れて使用			
		電極パッド	小学生~大人用パッド (従来の成人用パッド)	就学児: 小学生~大人用パッド 未就学児: 未就学児用パッド	未就学児用パッド (ない場合は 小学生~大人用パッド)	
	電気ショック後の対応	ただちに心肺蘇生法を再開する(2分後自動的に解析を行う) その後AEDのメッセージに従う				
気 道 異 物	反応あり	<ul style="list-style-type: none"> ・咳をさせる ・背部叩打法(背中を叩く) ・腹部突き上げ法(ハイムリック法) 		<ul style="list-style-type: none"> ・背部叩打法 ・胸部突き上げ法 (胸骨圧迫要領に同じ) 		
	反応なし	心肺蘇生法の手順を行う(口の中に異物が見えたら取り除く)				